

■ LCCC のホームページへようこそ！！

研究会のお知らせ

第 393 回 LCCC 研究会 スプリングスペシャル

- ・日時：2018 年 2 月 19 日（月） 10：00 ～
- ・場所：講義室

野口雄矢

A revisit of direct quotation clauses in Japanese

田儀勇樹

日本語の主格主語と対格主語の照応形束縛現象に関する研究

中西亮太

NP-Ellipsis in Japanese Reconsidered

井原駿

Exhaustivity in Directive Speech Acts: A Case Study of Imperatives with DAKE 'Only'

榎原実香

「も」の周延的用法の累加性について

山本恵子

音放動詞と共起する away の意味解釈について—クオリアによる分析

第 392 回 LCCC 研究会

- ・日時：2018 年 1 月 11 日（木） 14：40 ～
- ・場所：講義室

安里仙華

On the Contrastive Use of the Japanese Reflexive Zibun-zisin

張雨辰

「就 (jiu)」を伴った同定文から見る中国語のコピュラ文

第 391 回 LCCC 研究会

- ・日時：2017 年 12 月 7 日（木） 14：40 ～
- ・場所：講義室

劉珊

語彙的複合動詞「～出す」に関する一考察 —「暴き出す」などを対象に—

板垣浩正

語彙と構文に関する認知言語学的研究 —形容詞コピュラ構文を中心に—

榎原実香

「も」の解釈と統語構造 —累加、極限、全称を中心に—

第 390 回 LCCC 研究会

- ・日時：2017 年 11 月 30 日（木） 14：40 ～
- ・場所：講義室

トート・マルトン

日本語、スウェーデン語とハンガリー語における複合語の語形成の比較
榎原実香

モの周縁的用法の再分類：文の階層構造ととりたての観点から

第 389 回 LCCC 研究会

- ・日時：2017 年 10 月 12 日（木） 14：40 ～
- ・場所：講義室

大谷修樹

Disjunction for V-Stranding VP-Ellipsis in Japanese

中西亮太

The Timing and Domain of Transfer

第 388 回 LCCC 研究会 サマースペシャル

- ・日時：2017 年 9 月 12 日（火） 13：00 ～
- ・場所：講義室

田儀勇樹

A Study of the Japanese ECM Construction and an Anaphor Binding Effect within a Complex NP

井原駿

Maximize Presupposition and Obligatory Discourse Particles

JU MINJI

韓国語の複合動詞における下位範疇化素性の受け継ぎと意味解釈—「kala-」「kochey-」を対象として—

榎原実香

「も」の解釈をめぐって —累加と全称を中心に—

岩男考哲 先生 （神戸市外国語大学）

事態把握と提題文

第 387 回 LCCC 研究会

- ・日時：2017 年 7 月 13 日（木） 14：40 ～
- ・場所：第 1 演習室

辰己雄太

A brick-by-brick building of Japanese person pronouns

第 386 回 LCCC 研究会

- ・日時：2017 年 6 月 22 日（木） 14：40 ～
- ・場所：講義室

日沖純香

接頭辞の意味～ trans- を含む派生動詞の研究～

安里仙華

日本語における再帰代名詞『自分自身』の用法について

張雨辰

中国語の同定文と donkey sentence について

三野貴志

There comes a time 構文の語法

第 385 回 LCCC 研究会

- ・日時：2017 年 5 月 11 日（木） 14：40 ～
- ・場所：第 1 演習室

大井良友

`X cost Y Z' パターンに対する一考察

安井翼

二重目的語構文と与格構文の統語的な派生関係の考察

井原駿 野口雄矢

Imperatives with/without Necessity

第 384 回 LCCC 研究会 新入生説明会

- ・日時：2017 年 4 月 27 日（木） 14：40 ～
- ・場所：講義室

- 1.LCCC について
2. 発表について
3. 先生方、先輩方との顔合わせ

主として理論言語学を専門とする新入生を対象に説明会を開きます。新入生の方も含めて自己紹介等をする予定ですので、メンバーの方は必ずご出席頂きますようお願い申し上げます。

2016 年度の研究会